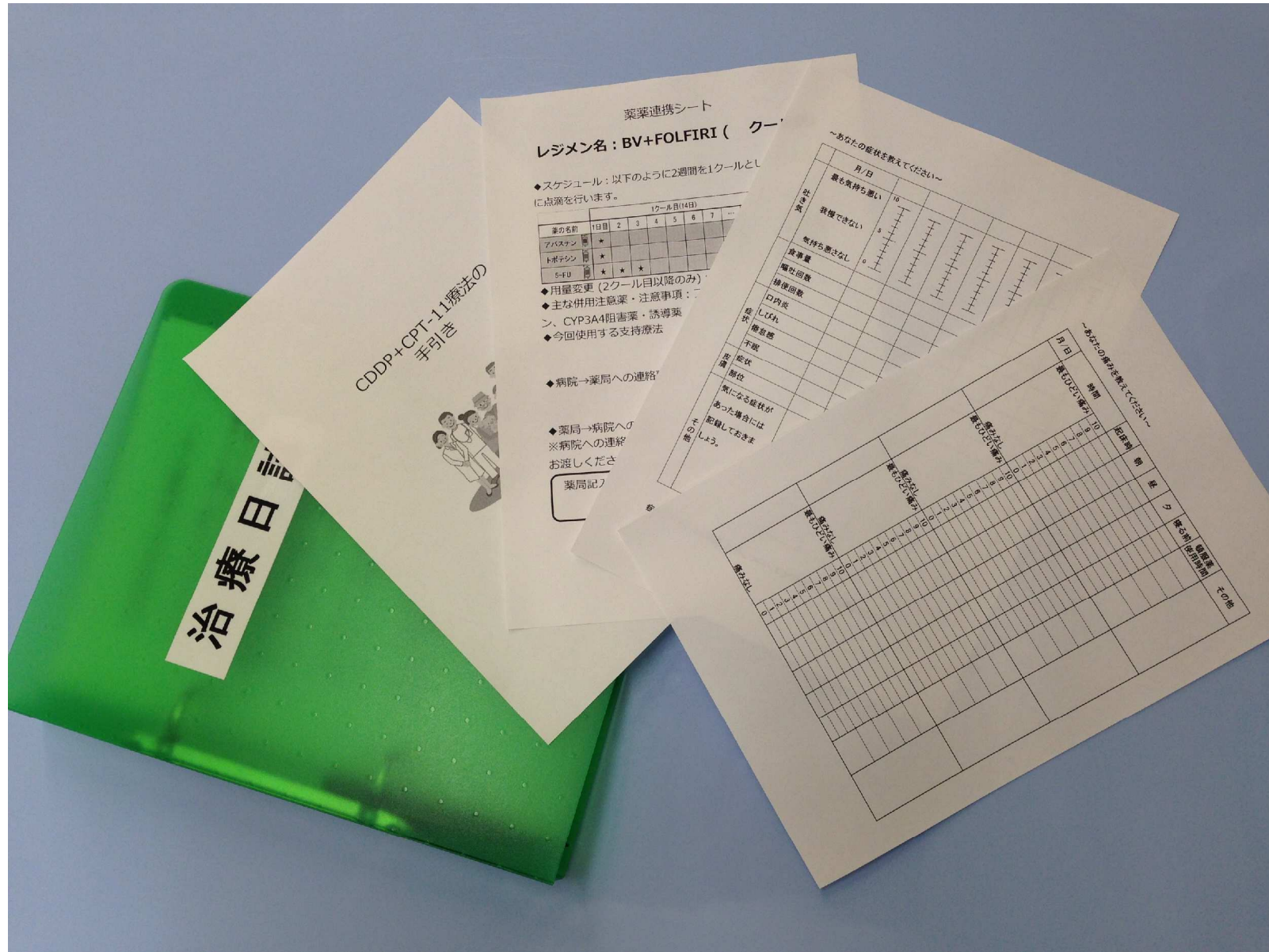


『治療日誌』の有効な活用方法 ～患者さんのために～

マツダ病院薬剤部

2016年1月28日 安芸地区薬薬連携研修会

『治療日誌』って???



パンフレット

薬薬連携シート

症状チェックシート

疼痛チェックシート

『治療日誌』は何に使うの？

2015年10月より開始した薬剤師外来
(がん患者サポート業務)で使用しています。

薬剤師外来？

薬剤師外来



薬剤師外来

目標

地域でのチーム医療を促進し、レジメン完遂率、QOLの向上に貢献する。

業務内容

スケジュール、副作用、日常生活の注意点などの説明を行う。
副作用発現状況を確認し、医師に支持療法の提案を行う。
新規に処方された薬剤について服薬指導を行う。

スケジュール、副作用、日常生活の注意点
などの説明を行う。



パンフレットの作成

XELOX療法の 手引き

2015年4月初版
マツダ株式会社マツダ病院

骨髄の障害① ～白血球の減少（抵抗力の低下）～

白血球は、病原菌から身体を守る（感染を防ぐ）働きを持った血液成分の1つです。白血球が減少すると細菌に対する防御能が低下し、発熱や感染を起こす可能性があります。このような場合には白血球の数を増やす薬を使ったり、治療をお休みしたりします。またこういった時期には毎日の感染予防が大切です。

日常生活のアドバイス

- ▶ あなた自身はもちろん、周囲の方（家族など）皆さんで手洗いやうがいをお願いします。人ごみに行くときはマスクをつけるのも良いでしょう。
- ▶ 発熱や38℃以上の発熱、のどの痛みや排尿時の痛みなどがあれば、すぐに相談してください。

吐き気・嘔吐

吐き気や嘔吐、食欲不振などの消化器症状を予防するために、点滴を始める前に必ず吐き気止めを投与します。最近では、優れた効き目の吐き気止めが開発され、かなりコントロールしやすくなってきました。もし症状が現れた場合は、我慢せず、次回来院時に、吐き気の程度・吐いた回数・食事の摂取量・排便の状況を、わかる範囲で医療スタッフ（医師・薬剤師・看護師）に伝えてください。

日常生活のアドバイス

- ▶ 食事が取れないときは、なるべく水分をとるよう心がけましょう。
- ▶ 消化の良い食事を少量ずつ何回にも分けて摂られるのも良いでしょう。
- ▶ 口の中を清潔にしたり、室内の換気を十分にすることで予防することもできます。

発現しやすい副作用や対処方法がわかる



治療日誌に
ファイル

病院での説明内容
がわかる

副作用発現状況を確認し、医師に支持療法の提案を行う。



症状チェックシート作成

月/日	9/23	記入した日付を書いて下さい				
吐き気	最も気持ち悪い	10	←			
	我慢できない	5	←			
	気持ち悪さなし	0				
食事量	9	←	普段の何割くらい食べられたか書いて下さい 普段通りであれば「10」となります			
嘔吐回数	0回	←	嘔吐や排便の回数を書いて下さい			
排便回数	1回					
症状	口内炎	1		症状は次のように記載して下さい 0: 症状なし 1: 気になる程度 2: 少しつらい 3: とてもつらい		
	しびれ	2				
	倦怠感	3	←			
	不眠	1				
皮膚	症状	2				
	部位	体				
その他	気になる症状があった場合には記録しておきましょう。	食べ物の味が分かり難くなった等				



治療日誌に ファイル

患者さんの症状を把握できる

支持療法の効果を確認できる

副作用発現状況を確認し、医師に支持療法の提案を行う。

疼痛チェックシートの作成

痛みの日内変動がわかる

月/日	時間	起床時	朝	昼	夕	寝る前	頓服薬 使用時間	その他
	最もひどい痛み	10						
		9						
		8						
		7						
		6						
		5						
		4						
		3						
		2						
		1						
	痛みなし	0						

レスキューの使用
回数がわかる

レスキューが適正
に使用されている
かわかる

治療日誌にファイル

新規に処方された薬剤について服薬指導を行う。



院外処方せんの方に指導するのは保険薬局の薬剤師
だけど・・・？

保険薬局の先生にお願いしたいこと

- ・ 治療方針や病院での指導内容・支持療法を把握し、臨床検査値などを元に、適切な調剤・服薬指導を行う。
- ・ 薬の飲み方・使い方を理解されているか？
- ・ 病院で説明したことを理解されているか？
- ・ 病院で伝えきれなかったことはないか？

病院薬剤師と連携した患者サポートをお願いします！

➡ どうやって??

薬薬連携シート

スケジュールがわかる

注射薬もわかる

用量変更があっても安心




残薬もわかる

他施設での処方をご確認ください

確認印をお願いします。

レジ名：Cmab+XELOX (**クール目**)

スケジュール：以下のように3週間を1クールとし、1日目に点滴を行い、1日目の夕～15日目の朝に内服薬を服用します。

薬の名前	1クール目(21日)																					2クール目			
	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1	2	3	...
アービタックス 																									
エルプラット 																									
ゼローダ 	朝																								...
	夕																								...

用量変更 (2クール目以降のみ)： 無 ✓有 (**8Tへ**)

残薬： 無 ✓有 (**3** 回分)

主な併用注意薬・注意事項：フェニトイン，ワルファリン

今回使用する支持療法

病院 薬局への連絡事項

前回Grade3の好中球減少発現のためゼローダ減量です。

薬局 病院への連絡事項

病院への連絡事項がございましたらご記入ください。お電話でのご連絡も可能です。ご不明な点につきましては、マツダ病院HPもご参照いただけます。

薬局記入欄

薬局確認印



治療日誌に
ファイル

支持療法がわかる

病院薬剤師への連絡事項をご記入ください

活用例

処方内容

ミノマイシン50 4T 2×朝夕食後
ヒルドイドソフト軟膏 50g 体
アンテベート軟膏 5g 体傷
ロコイド軟膏 5g 顔傷

プリンペラン5 1T 1×寝る前

ポラプレジンクOD75
2T 2×朝夕食後

薬薬連携シート

ア-ビ タックス開始

ミノマイシンはざ瘡の予防です。
ヒルドイドは1週間に25g使用が目安です。特に手と足はこまめに使用するよう説明をお願いします。
ステロイドは症状発現時に使用します。

しゃっくりの副作用発現のためプリンペラン開始です。

味覚障害の副作用発現のため亜鉛補充目的でポラプレジンク開始です。

→ 症状チェックシートを見てみると・・・食事摂取量が最近減ってる！

目標

地域でのチーム医療を促進し、レジメン完遂率、QOLの向上に貢献する。

治療日誌をご活用ください！

治療日誌の取り扱い

病院薬剤師は治療日誌をかかりつけ薬局で提示するよう患者さんに説明し交付します。
ただし、かかりつけ薬局で患者さんが提示するかは患者さんの自由であり、強制されるものではないことも説明します。

かかりつけ薬局で治療日誌が提示されないこともありますので、ご了承ください。